

## 【FLUX 製品、安全注意事項】

※本体ご使用前に必ず同封のマニュアルをお読みください。

### 使用者

- ・未成年者が本体を使用する際は必ず大人の方同伴でご使用ください。

### 作業環境

- ・本体の移動、設置を行う際は、本体の損傷を避けるため、2人以上で行うことを推奨します。
- ・本体は風通しの良い室内に設置してください。
- ・本体は地下室等の密閉空間に設置しないでください。
- ・本体を野外、多湿、雨に濡れる環境、直射日光の当たる環境に設置しないでください。
- ・作業環境の温度は 5°C~35°C、湿度は 10%~75%の間に保つようにしてください。
- ・お住まいの地域が作業時、または保管時に 0°C以下になる場合、レーザー管内の水が凍り破損する場合があります。車用の不凍液を水と 1 : 1 の割合で入れてください。
- ・本体の排気ダクトが室外に出ている場合、雨や台風等でダクト内に水や埃が入る場合は使用しないでください。また近隣や公共スペースに影響を及ぼさないようご注意ください。
- ・強烈な異臭や煙が発生した場合は、使用を中止し、排気ダクトがしっかりと接続されている事と排気ファンが低回転に設定されていないか確認してください。
- ・本体は安定した平面に置き、傾きや、ぐら付き等ないよう設置し、耐震処置を行ってください。
- ・本体から伸びるアース線を設置してください。
- ・本体の近くに液体容器、発火しやすいもの、爆発の危険性がある物を置かないでください。
- ・カバーを開けて作業する際は、必ずマスクとレーザー保護グラスを装着して下さい。防護レベルは OD5（エネルギー透過率 10-5）以上が必要です。
- ・小さいお子様が本体の周りにいない事をご確認いただき、使用してください。

### 電源およびコード

- ・FLUX 製品の電圧は AC 100V です。定格電圧以外の電源は使用しないで下さい。
- ・コンセントにしっかりと接続されているかご確認ください。
- ・コードとプラグに損傷（ねじり、引っ張り、重いものを乗せる等）を与えたり、発熱器具を近くに設置しないでください。
- ・プラグに埃などが溜まると湿気により絶縁不良や火災等を引き起こす可能性があります。プラグを抜き、定期的に乾いた布等で綺麗に拭き取ってください。
- ・メンテナンスを行う際、または FLUX サポートの同意の下で分解を行う際は、必ず電源を切り、電源コードを抜いて下さい。

## 故障の危険

- ・ FLUX サポートの許可なしに、機械の分解を行わないでください。
- ・ また、本体の改造を施すとサポート対象外となりますのでご注意ください。

## 火災の危険

- ・ 機械を操作中、加工中は機械から離れないでください。
- ・ 安全のため、消火器を機械の近くに設置してください。
- ・ 万が一発火した場合は、機械の電源を切り、濡れたタオル等で消火してください。
- ・ 火の勢いが強い場合は消火器をご使用ください。
- ・ 火の勢いが非常に強く、対処できない場合はすぐに消防署へ連絡してください。
- ・ 光路調整を行う際、両面テープに何度も同じ箇所に「パルス」を照射すると発火する場合がありますので、ご注意ください。

## 以下の状況が発生した場合、すぐに使用を停止して下さい。

1. 加工作業終了後も加工物に火が残っている場合。
2. レーザーヘッドが移動を停止したにも関わらず、レーザー照射が止まらない場合。
3. 本体から異常な音や光が出ているのを発見した場合。
4. 本体の部品に損傷や異常を発見した場合。

## 加工中の注意点

- ・ レーザーで発生した光、または炎を長時間直視しないでください。
- ・ 一度に複数枚の木材を切断すること等を目的として、本体内に材料を重ね一度に加工を行わないようご注意ください。
- ・ 加工を開始する前は必ずカバーを閉じてください。
- ・ カバーを開けると、安全装置が本体の作業を停止させ、レーザーの出力も止まります。カバーを開けても作業が止まらない場合は、電源を切り使用を中止し、すぐに FLUX サポートまでお問合せ下さい。安全装置が作動していない状況下で加工を行わないでください。また危険を避けるため、手や顔をレーザーの作業範囲に近づけないでください。
- ・ 光路の調整を行う際は、安全装置が万が一作動せず、火傷などの不測の事態が起こることを避けるため、カバーを閉めた状態で必ず行って下さい。
- ・ 万が一レーザーによる火傷を負った場合、冷水で冷やした後に医師に相談して下さい。

## 材料について

- ・ 加工中、加工後の材料が高温で燃焼した際、有害物質を引き起こさないか予め材料を確認してください。  
※ マニュアル内「材料選びのコツ」をご参照下さい。

## 定期メンテナンスについて

- ・主なメンテナンス方法についてはマニュアル内「メンテナンス」をご参照ください。
- ・定期的に作業エリア内の清掃、ハニカムボード下のゴミ等を取り除いてください。
- ・清掃を行う際はハニカムボードや材料のくず等による怪我を避けるため、手袋を着けることを推奨します。
- ・ハニカムボード清掃の際はアルカリ性洗剤（マジックリン等）を吹きかけ、ブラシ等で清掃してください。またカット加工の破片等をハニカムボードの隙間から取り除いてください。
- ・ハニカムボード下にあるアルミシートの清掃は、アルコールティッシュ等で拭き取ってください。  
※頑固なヤニ、こびり付きを強く擦るとアルミシートが剥がれる可能性があります。
- ・本体には合計で3つの反射鏡、1つのフォーカスレンズが取り付けられています。清掃を行う際は、綿棒等に水をつけ、埃を除去した後拭き取ってください。反射コーティングが溶ける場合がありますので、アルコールによる過度な拭き取りは行わないでください。
- ・タンクに水が十分に入っているか定期的にご確認ください。
- ・水の交換は3ヶ月に1回を推奨しています。
- ・排気ファンの清掃を定期的に行ってください。ファンが汚れていると排気率が落ち、ファンの回転数に影響がでる場合があります。

## その他注意事項

### beamo オプションのオートフォーカスについて

- ・取り付け方法は下記リンク先をご参照ください。  
<https://flux-japan.jp/pages/auto-focus-install>
- ・オートフォーカスを取り付ける前にハニカムボードを取り出し、オートフォーカスのセンサーが本体起動時ハニカムボードに接触し、破損しないようご注意ください。

### フォーカスメジャーについて

- ・フォーカスメジャー（アクリル）を下げ、高さ調整を行った後、フォーカスメジャーを元に戻すようご注意ください。フォーカスメジャーを下げたまま作業を開始すると、ハニカムボード、加工対象物に接触し破損する場合があります。

### タンクの水の補充

- ・タンクに水を補充する際は精製水をご使用ください。
- ・補充する際水がこぼれないようご注意ください。
- ・水がこぼれた場合は電源を切り、可能な限り拭き取った後、乾燥するまで電源を入れないでください。漏電、サビ発生の原因となります。
- ・万が一タンクから水が漏れている、本体底から水漏れを発見した場合は電源を切り、FLUXサポートまでお問合せください。
- ・お住まいの地域が作業時、または保管時に0°C以下になる場合、レーザー管内の水が凍り破損する場合があります。車用の不凍液を水と1:1の割合で入れてください。